

5 つくばね学で何を学ぶのか

●「つくばね学」に取り組むにあたって

(1) 生活習慣の確立：まず、欠席・遅刻をしないようにする。家庭学習を始める時間を決め、それを繰り返す。繰り返したら習慣になる。習慣になれば楽に始められ、勉強時間が自然に増えていく。そして、状況に応じた頭髪・服装、話し方を学ぶ。学校だけでなく社会で通用する水準を知る。それらが自然にできなければいけない。

(2) 学 力 の 向 上：まず、予習・復習をする。授業では内容をその場で理解し覚えるくらい集中する。授業中に覚えれば、家庭学習がスムーズに進む。提出物や小テストを期限内にこなすリズムを作る。リズムができると、少ないエネルギーで多くのことが頭に入る。

(3) 高い志望づくり：生活習慣も学力向上も、将来の夢や希望があると、自分の気持ちが前向きになる。今ある人は「もっと高く」づくり、まだない人は「仮に」つくる。つくばね学で様々な体験をし、授業や実習を通して自分の力で情報を仕入れ、修正や入れ替えをする。

● 上のことを流れにすると・・・

**豊かな人間性を養い、確実な進路実現で
地域から信頼される学校に！**

(1) 生 活 では

場面や状況に応じた
服装・頭髪・言葉遣
いを身に付ける力。

(2) 学 習 では

基礎学力の必要性を知
り、学習に前向きに取り
組む力。

(3) 進 路 では

体験したことを言語
化し、自分の志望理
由に結びつける力。

毎 日 の 生 活

毎 日 の 授 業

つくばね学

社会貢献活動